

2017年7月18日

アサヒビール株式会社代表取締役社長 平野 伸一様
キリン株式会社代表取締役社長 磯崎 功典様
サッポロビール株式会社代表取締役社長 高島 英也様
サントリービール株式会社代表取締役社長 山田 賢治様

たねと食とひと@フォーラム 共同代表 吉森弘子
共同代表 高橋広一

101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-21
ちよだプラットフォームスクウェア 1342
TEL 03-6869-7206 FAX 03-6869-7204
Email info@nongmseed.jp
<http://nongmseed.jp/>

公開質問

「ビール及び発泡酒、新ジャンル(第3のビール)の原材料について」

例年、弊会が実施する公開質問に対してご協力くださりありがとうございます。

今年も貴社が製造販売されているビール及び発泡酒、新ジャンルの原材料について、非遺伝子組み換えトウモロコシ由来の原材料がどの程度使用されているか、また今後の方向性について公開で質問させていただきます。

我が国では穀物とうもろこしのほぼ全量がアメリカを中心に輸入に頼っているという現状から、遺伝子組み換え作物および由来の食品、添加物が増え続けることが予想されたため、ビール、発泡酒等の原料への影響を懸念していたところ、2015年から糖類については遺伝子組み換えトウモロコシを原料とするものに切り替えられたとの回答があり、非常に残念に思いました。

一昨年、昨年とご回答いただいた内容を一般に公開したところ反響が大きく、ビールの季節になって新たに関心をもつ消費者からも、2014年以前のように遺伝子組み換えでない原材料を使った発泡酒等の飲料を求める声が出ています。

つきましては、恐れ入りますが別紙質問1から質問4についてご回答を7月31日(月)までに弊会宛てお送り願います。なお、ご回答はその有無も含めて弊会のホームページ等に掲載させていただきます。ご了承ください。

以上